



デュプロ株式会社

〒530-8535 大阪市北区東天満1-11-19
TEL: 06-6352-7101 FAX: 06-6352-1213
HP: <https://www.duplo.co.jp/>

経営のヒント!

年金改正で保険料の負担増に要注意

この6月、年金制度に関する法律が成立し、厚生年金の保険料や年金額の算定に使う標準報酬月額の上限が引上げられることになりました。厚生年金保険料(被保険者と事業主が折半)は、32段階の等級に分かれた月額(8万8,000円〜65万円/ボーナスを含む)をもとに計算されますが、このうち、現在の上限65万円が段階的に75万円に引上げられることとなります(27年9月に68万円、28年9月に71万円、29年9月に75万円)。

近年、賃金が上昇傾向にあり、現在の報酬月額の上限を超える現役世代に、それに見合った年金を受け取れるようにする、また、厚生年金全体の給付水準が上がる、などが今回の見直しの背景にあります。

試算では、75万円以上の人の保険料の本人負担は、月9,100円の負担増に(社会保険控除を考慮すると6,100円)。年金は10年納めたとすると、5,100円(年金課税を含めると月4,300円)が終身で増額されることになります。負担と給付の両面で影響のある改正です。社会保険料負担がどのくらい増えるのか、事業主側も把握しておきたいところです。

(監修: 大和税理士・社会保険労務士事務所)

100周年&日本初開催 東京2025デフリンピック開幕

耳が聞こえない・聞こえにくいアスリートのための国際的なスポーツの祭典「デフリンピック」が、11月に東京を中心とする3都県で開催されます。デフリンピックならではの特徴や、注目の日本人選手をご紹介します!

日本初開催が100周年記念大会

デフリンピックは、耳が聞こえない・聞こえにくい人のための国際スポーツ祭典です。

1924年にフランスで第1回が開かれ、4年ごとに回を重ねてきました。11月15日から12日間にわたって開催される第25回の東京大会で100周年を迎えることとなりますが、これは「夏季大会」の話。「冬季大会」の第1回は1949年にオーストリアで開催され、2027年には第21回が開催されます。

夏季大会は陸上や水泳、球技、格闘技など、スポーツとしてイメージしやすい21種の競技が並びますが、冬季大会の競技にはスキーやスノーボードなどのウィンタースポーツに加え、チェスやフットサルも含まれる点がユニークです。

補聴器は装用不可

東京大会の参加国は70カ国・地域以上、各国選手団等の参加者数は役員・スタッフ等を含め約6000人と見込まれています。

出場資格は、聞こえる最小の音が55dBより大きい(普通の話し声やクルマの騒音が聞こえない)こと、各国のデフスポーツ協会に登録していること。

競技ルールは概ね五輪と同様ですが、スタートの合図や判定は音声では選手に聞こえませんか、各種情報を伝えるためにランプやフラッグを用いるなど、独自のシステムが導入されています。また、公平性を期するため、競技会場に入った選手は練習時間でも補聴器等を外して裸耳状態でいなければなりません。

前回超えの成績を期待!

さて、ちょっと不思議なのが「どうしてデフリンピックをパラリンピックに含めず、別に行うのか」ということ。これには主に、聴覚障がい者が運動能力を大きく制限するものでない代わりに、音声によるコミュニケーションが基本的に行えないという、固有の特性が関係しています。国際ろう者スポーツ委員会は1995年に国際パラリンピック委員会を離れ、独立した競技会としてデフリンピックを統括しています。

前回ブラジル大会では、日本は過去最多30個のメダルを獲得(金12、銀8、銅10)。日本初開催となる東京大会では、さらなる好成績が期待されます。ぜひこの機にデフスポーツを知り、会場やテレビ、ネットで声援を送りましょう。

期待 & 注目の日本代表選手

宮川楓雅(男子テニス)
JDTA国内ランキング1位。
2023・24年シングルス連覇。



小倉 涼(女子空手)
前回大会では形・組手で金メダル。
2種目連覇を狙う。

林 滉大(男子サッカー)
2023年デフサッカーW杯準優勝に貢献。
24年全日本ろう者サッカー選手権でMVP。



佐々木琢磨(男子陸上)
前回大会100mで金メダル獲得。
前々回大会4×100mリレーで金メダル。

中田美緒(女子バレーボール)
昨年の世界選手権で金メダルに貢献。

亀澤理穂(女子卓球)
日本デフ卓球のレジェンド。
4大会で銀3、銅5のメダルを獲得。



NEWSのボキャブラ

アルテミス2

米国主導の月探査国際プロジェクト(日本も参画)の一環で、月の周回軌道を10日間周回する。来年2月5日にも実施予定。「アルテミス1」では無人、今回はアポロ計画以来の飛行士(4人)が搭乗。



にじのきらめき

記録的猛暑が続く中、“高温耐性に優れ、食味はコシヒカリと同等”と、いま注目を集めるお米。収穫効率も良く、雨や台風にも強い。全国の米農家から注目され、種もみが品薄状態という。

